

米の需給対策及び令和３年産米価下落に伴う 支援に関する要望

要望の要旨

主食用米は新型コロナウイルス感染症の拡大により、業務向けを中心とした需要減等により在庫量が拡大していることから、過剰米在庫について、政府備蓄米の運用改善等を含め、市場隔離の実施を要望します。

また、コロナ禍における生活困窮者、学生、子ども食堂やフードバンクへの主食用米提供等による支援拡充や輸出の促進等、消費拡大策を積極的に講じることを要望します。

さらに、国の制度である「収入減少影響緩和交付金（ナラシ対策）」について、概算での本年度中の支払いなど、早期支払いの実施を要望します。

要望の理由

新型コロナウイルス感染症の拡大により飲食店の営業自粛等、外食産業が大きな影響を受け、業務用米を中心に在庫が一層膨らみ、令和４年６月の民間在庫量は２１０万ト

ンのまま高止まりとなる見込みです。現状の米需給状況が改善しなければ、米の価格回復が見通せないことから、抜本的なあらゆる政策による需給の改善を要望します。

また、本市の基幹産業である米の次期作に向けた緊急的な支援による農業者の意欲を回復するため、米の需給対策及び米価下落に伴う支援を要望します。